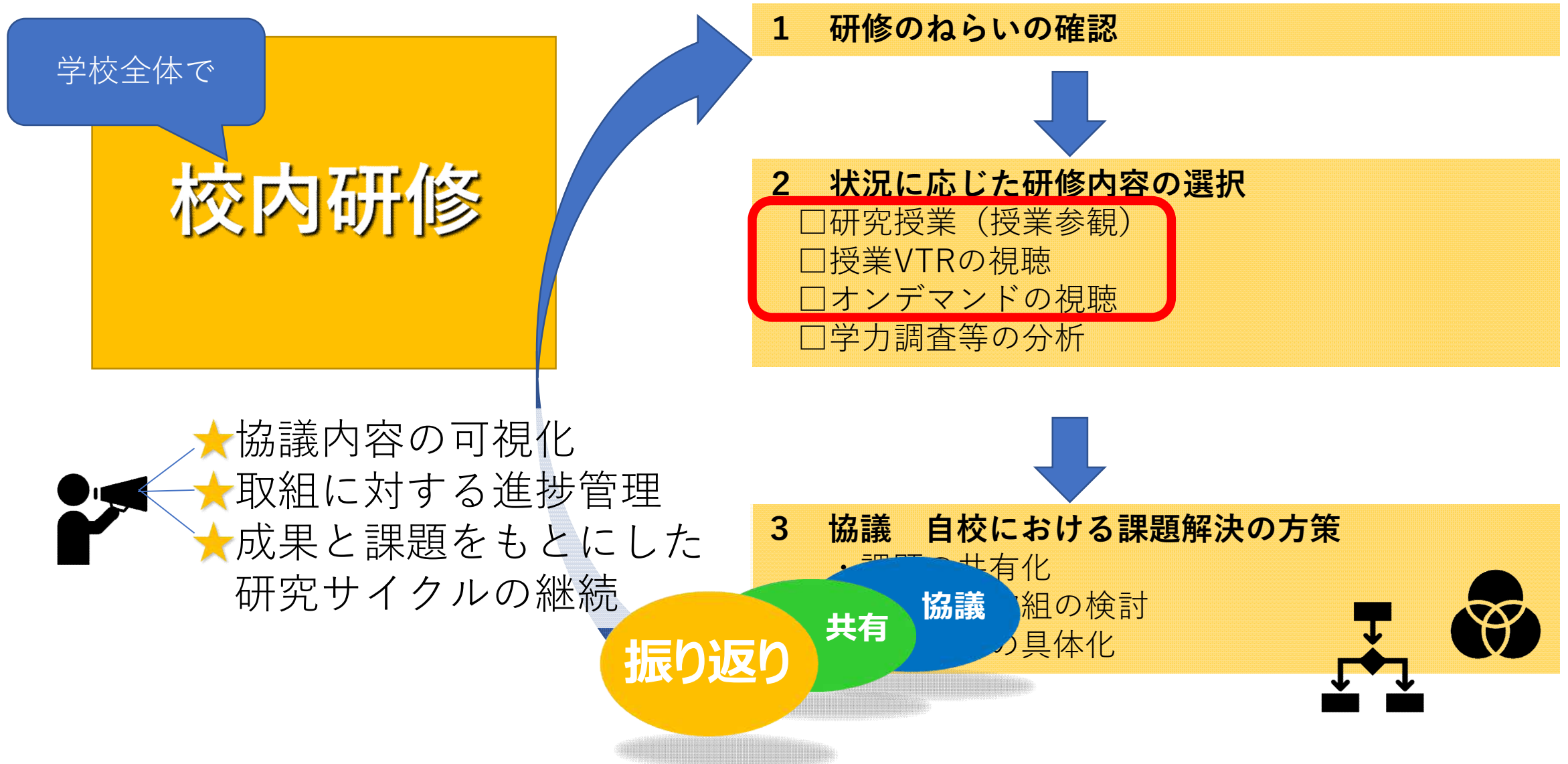


組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

実践力に変える校内研修のマネジメント

主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善に向けて



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

- ー2つのポイントー
1. 整理・吟味すること
 2. 実働し続けること

- 
- ★協議内容の可視化
 - ★取組に対する進捗管理
 - ★成果と課題をもとにした研究サイクルの継続

振り返り

1 研修のねらいの確認

2 状況に応じた研修内容の選択

- ☐ 研究授業（授業参観）
- ☐ 授業VTRの視聴
- ☐ オンデマンドの視聴
- ☐ 学力調査等の分析

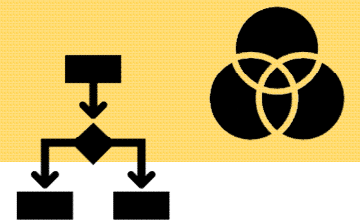


3 協議 自校における課題解決の方策

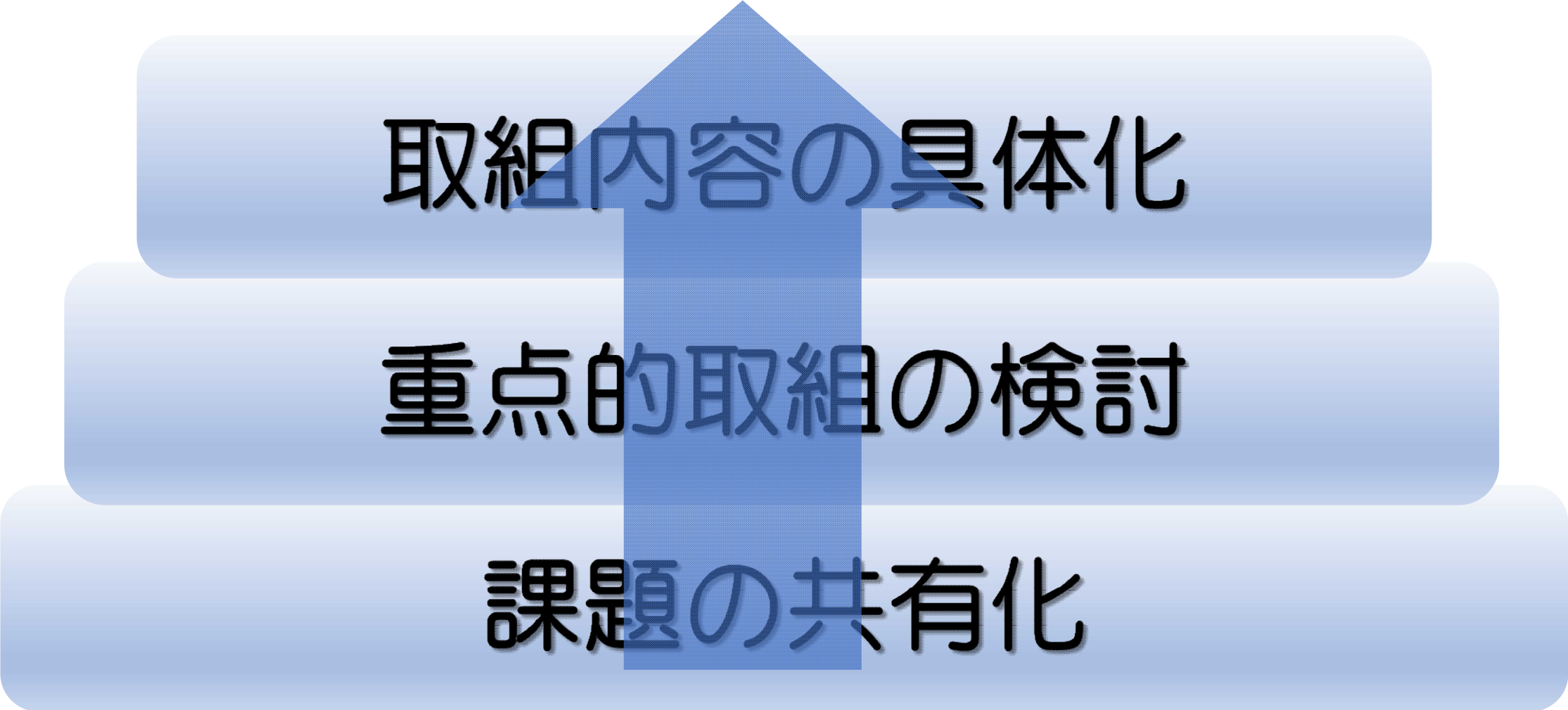
- ・課題の共有化
- ・協議の組の検討
- ・具体化

共有

協議



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて



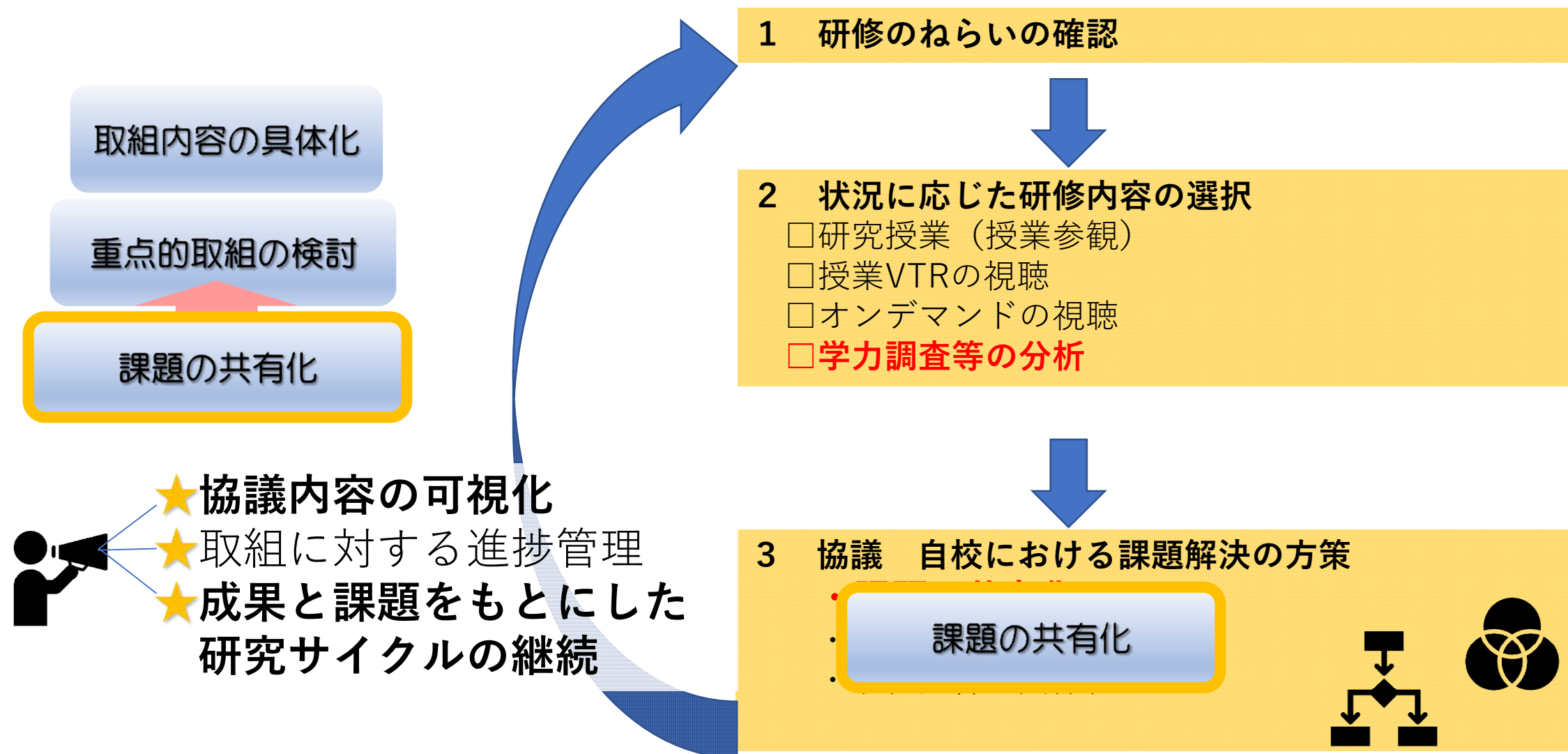
取組内容の具体化

重点的取組の検討

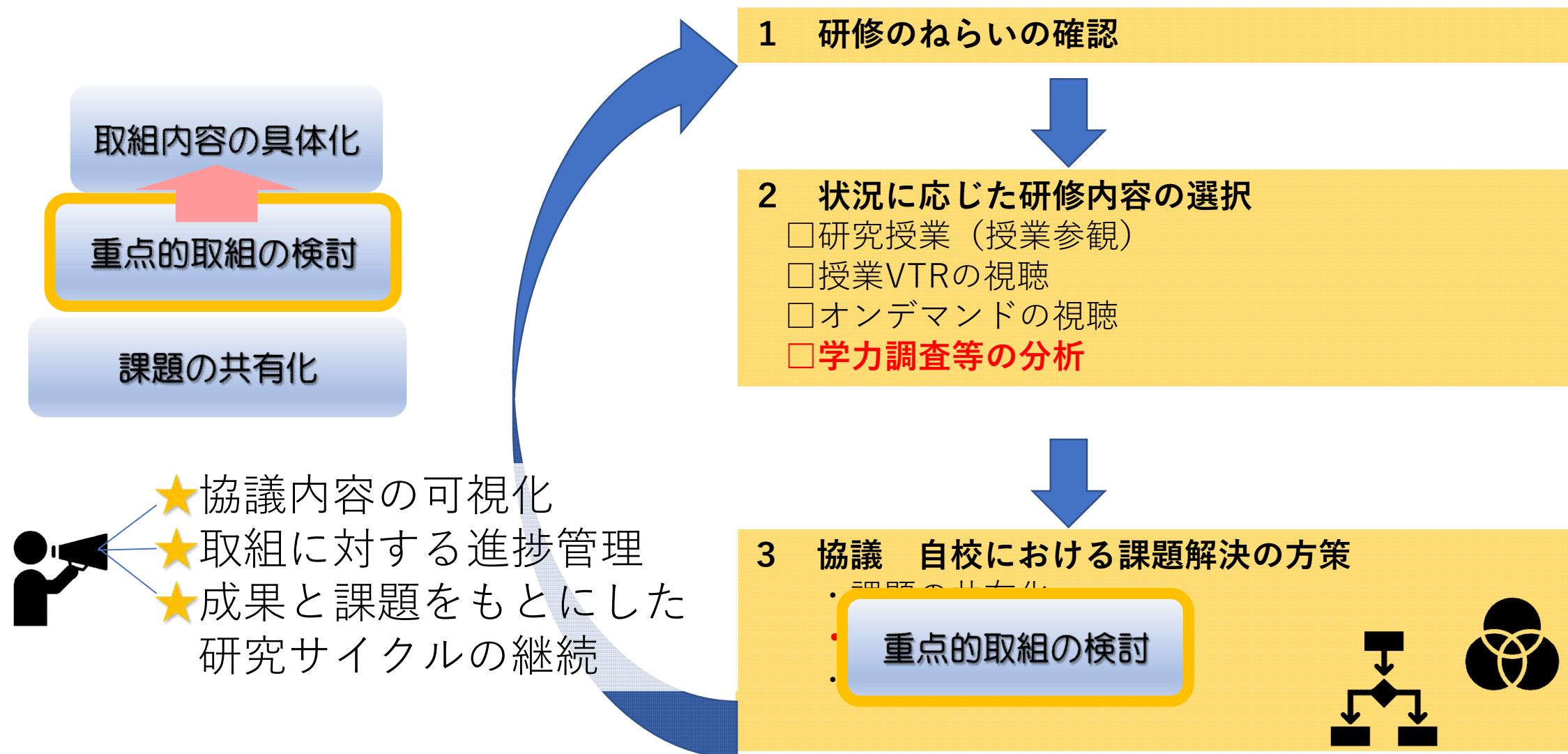
課題の共有化

学力向上に向けた重点的取組を組織全体で確実に進めていくために

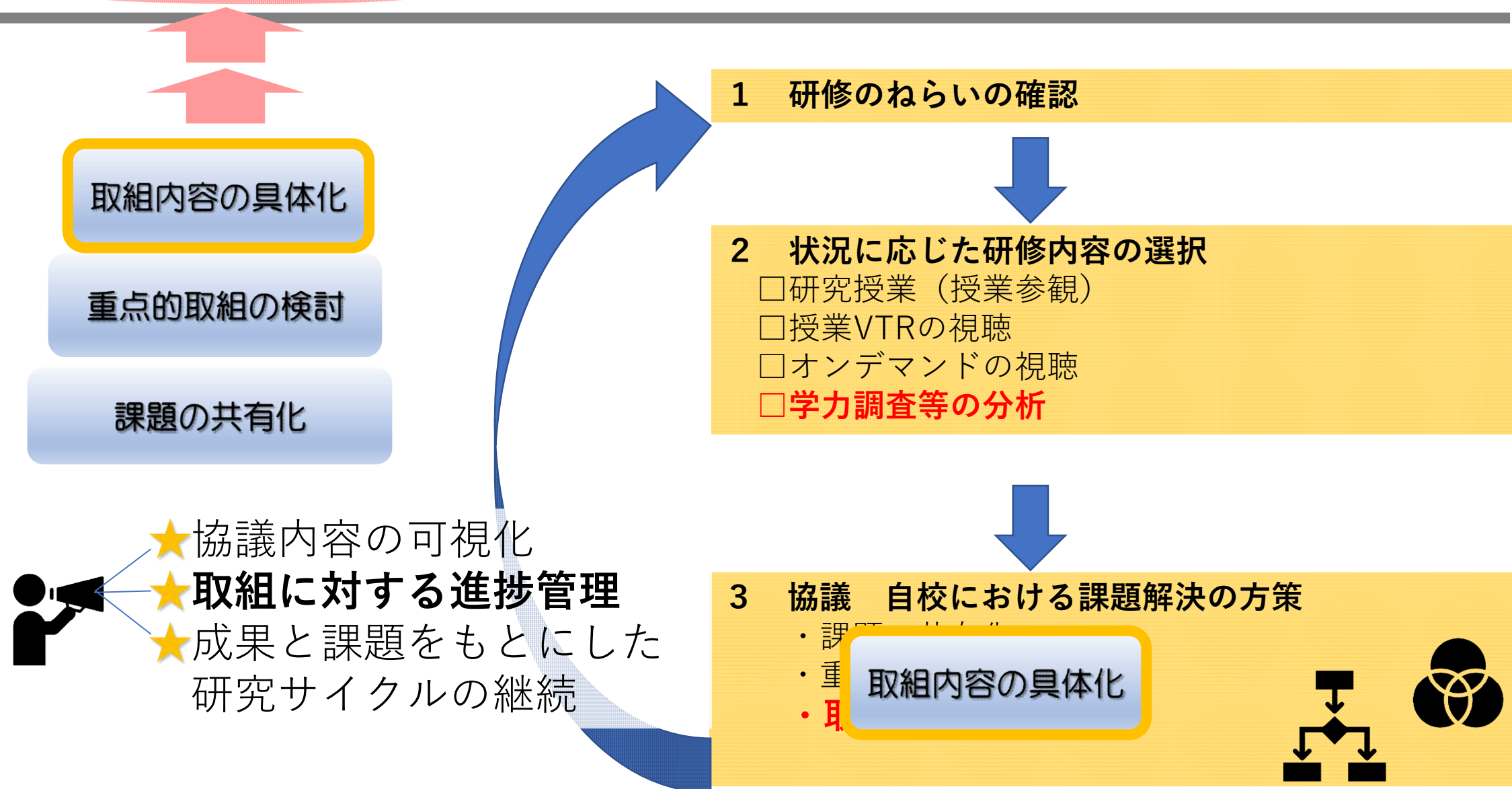
組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

1. 多様な課題から各教科の共通点やつながりを見出し共有するための校内研修例

課題の共有化

組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

1. 多様な課題から各教科の共通点やつながりを見出し共有するための校内研修例

ねらい

学力調査を活用し，学校全体で各教科の系統性や教科横断的な視点で学力向上に向けた課題を明らかにする。



1 研修のねらいや流れの確認



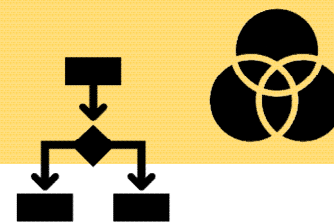
2 状況に応じた研修内容の選択

- ☐ 研究授業
- ☐ 授業VTRの視聴
- ☐ オンデマンドの視聴
- ☒ 学力調査等の分析



3 協議 自校における課題解決の方策

- ・課題の共有化
- ・重点的な取組の検討
- ・取組内容の具体化



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

1. 多様な課題から各教科の共通点やつながりを見出し共有するための校内研修例

準備物

- ✓ 令和2年高知県学力定着状況調査問題
- ✓ 自校採点等の児童生徒の参考資料
- ✓ 『授業改善のための参考資料』
※研修2参照
- ✓ グループ協議用ホワイトボード



1 研修のねらいや流れの確認



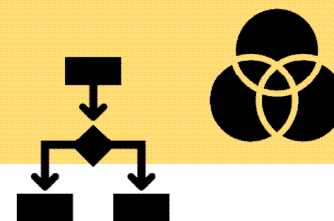
2 状況に応じた研修内容の選定

- ☐ 研究授業
- ☐ 授業VTRの視聴
- ☐ オンデマンドの視聴
- ☒ 学力調査等の分析



3 協議 自校における課題解決の方策

- ・ 課題の共有化
- ・ 重点的な取組の検討
- ・ 取組内容の具体化



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

1. 多様な課題から各教科の共通点やつながりを見出し共有するための校内研修例

1 研修のねらいや流れの確認



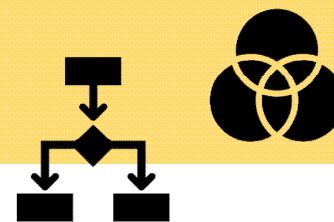
2 状況に応じた研修内容の選定

- ☐ 研究授業
- ☐ 授業VTRの視聴
- ☐ オンデマンドの視聴
- ☒ 学力調査等の分析



3 協議 自校における課題解決の方策

- ・ **課題の共有化**
- ・ 重点的な取組の検討
- ・ 取組内容の具体化



ホワイトボード

✓『授業改善のための参考資料』

検証問題

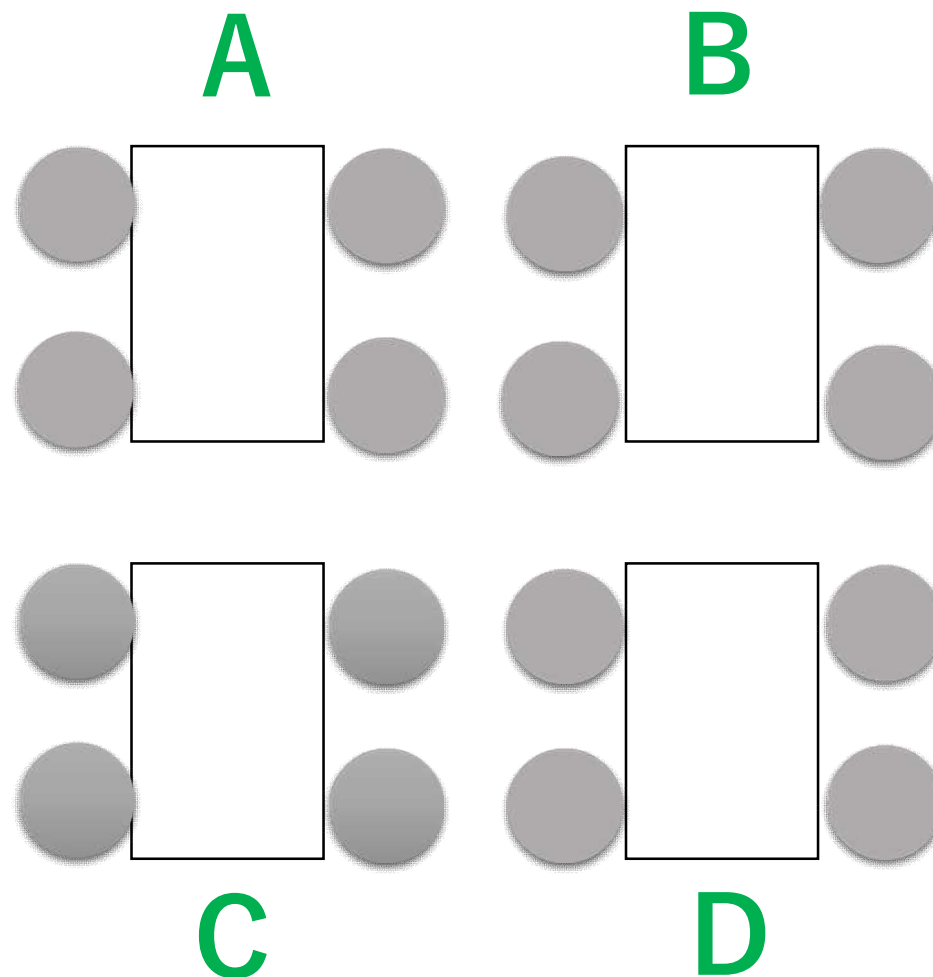
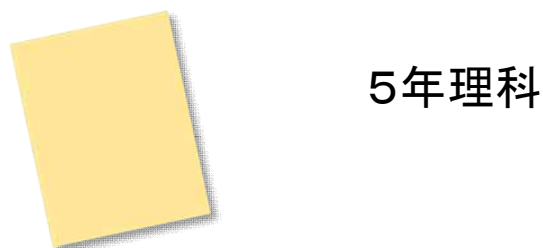
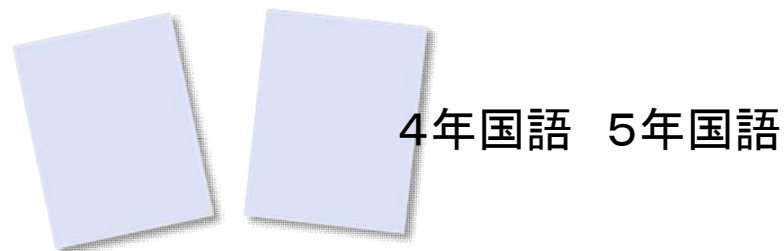
教科の視点から
見えてきた課題

教科横断的な
視点から見えて
きた課題



全教科から児童生徒の課題を洗い出す

小学校

1 検証問題（全5問）
をグループに割り当てる

※時間設定、協議回数、グループ数等、各校の状況に合わせた工夫を。

全教科から児童生徒の課題を洗い出す

中学校

1 検証問題（全10問） をグループに割り当てる



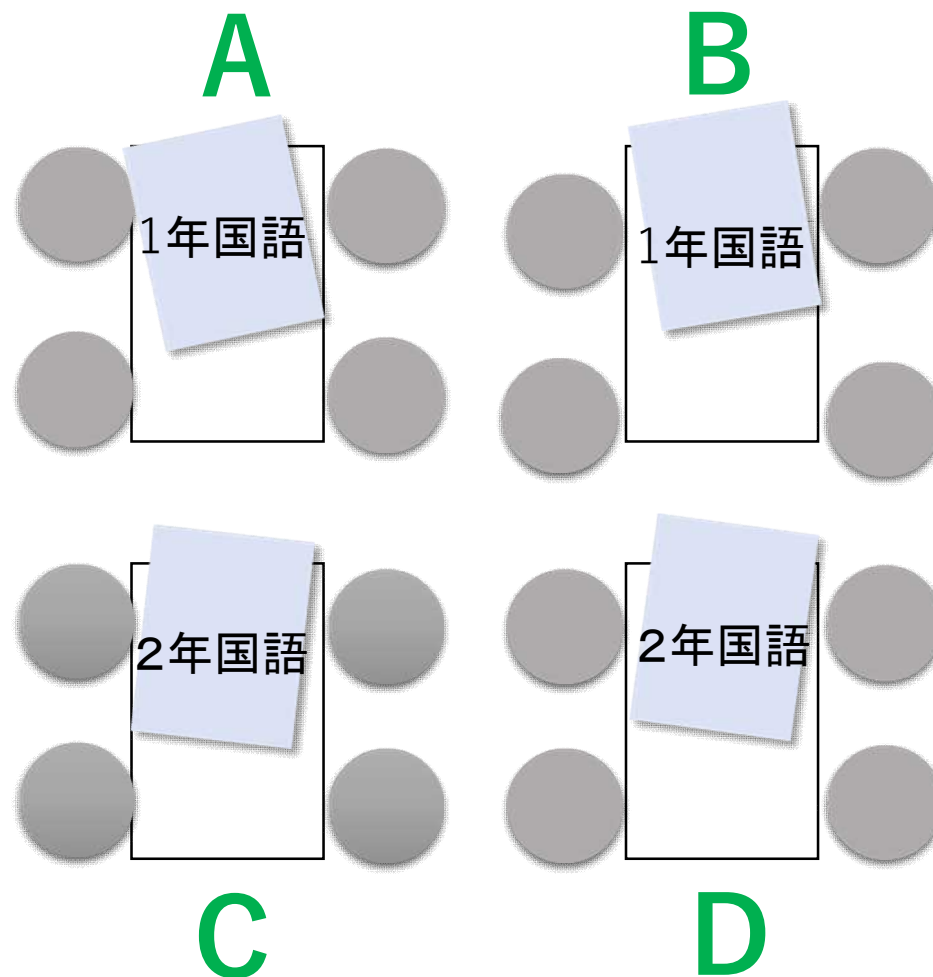
※時間設定、協議回数、グループ数等、各校の状況に合わせた工夫を

全教科から児童生徒の課題を洗い出す

中学校

1 検証問題（全10問）
をグループに割り当てる

協議①

1年国語 2年国語
1年国語 2年国語1年数学 2年数学
1年理科 2年理科1年英語 2年英語
1年社会 2年社会

※4グループ構成, 協議は3回繰り返す時間設定の場合

全教科から児童生徒の課題を洗い出す

中学校

1 検証問題（全10問）
をグループに割り当てる

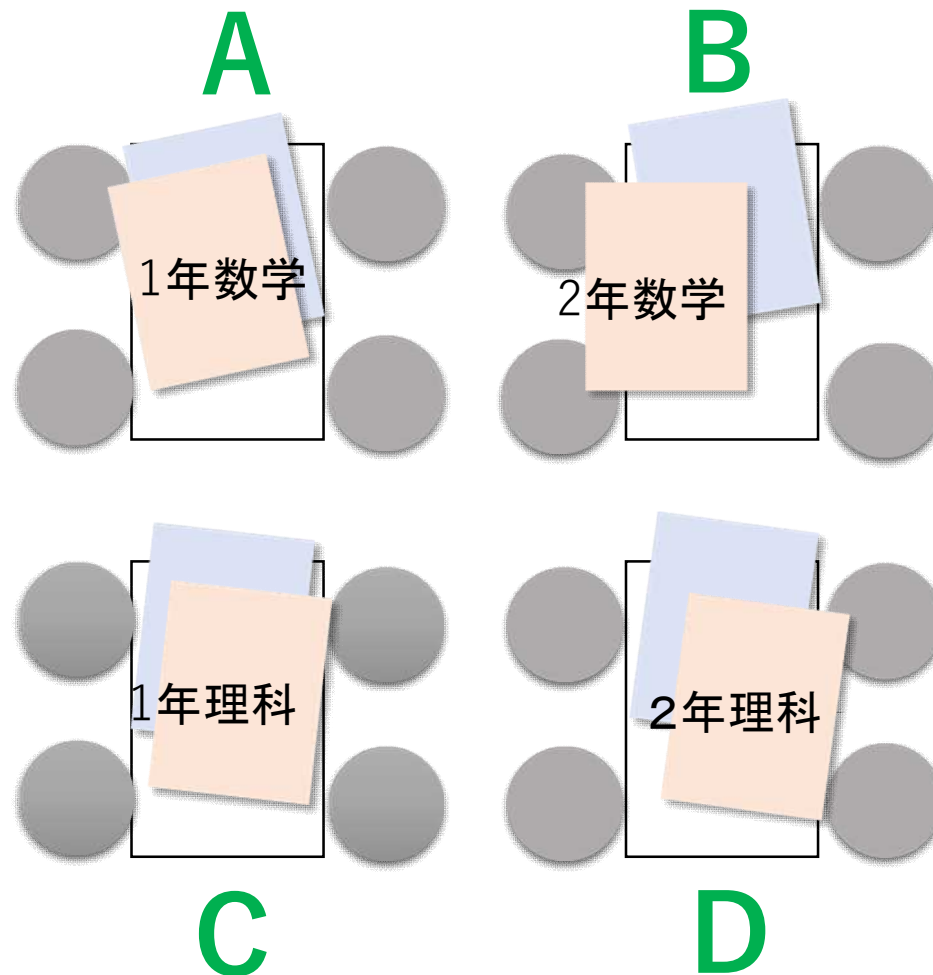
協議①

1年国語	2年国語
1年国語	2年国語

協議②

1年数学	2年数学
1年理科	2年理科

1年英語	2年英語
1年社会	2年社会



※4グループ構成，協議は3回繰り返す時間設定の場合

全教科から児童生徒の課題を洗い出す

中学校

1 検証問題（全10問）
をグループに割り当てる

協議①

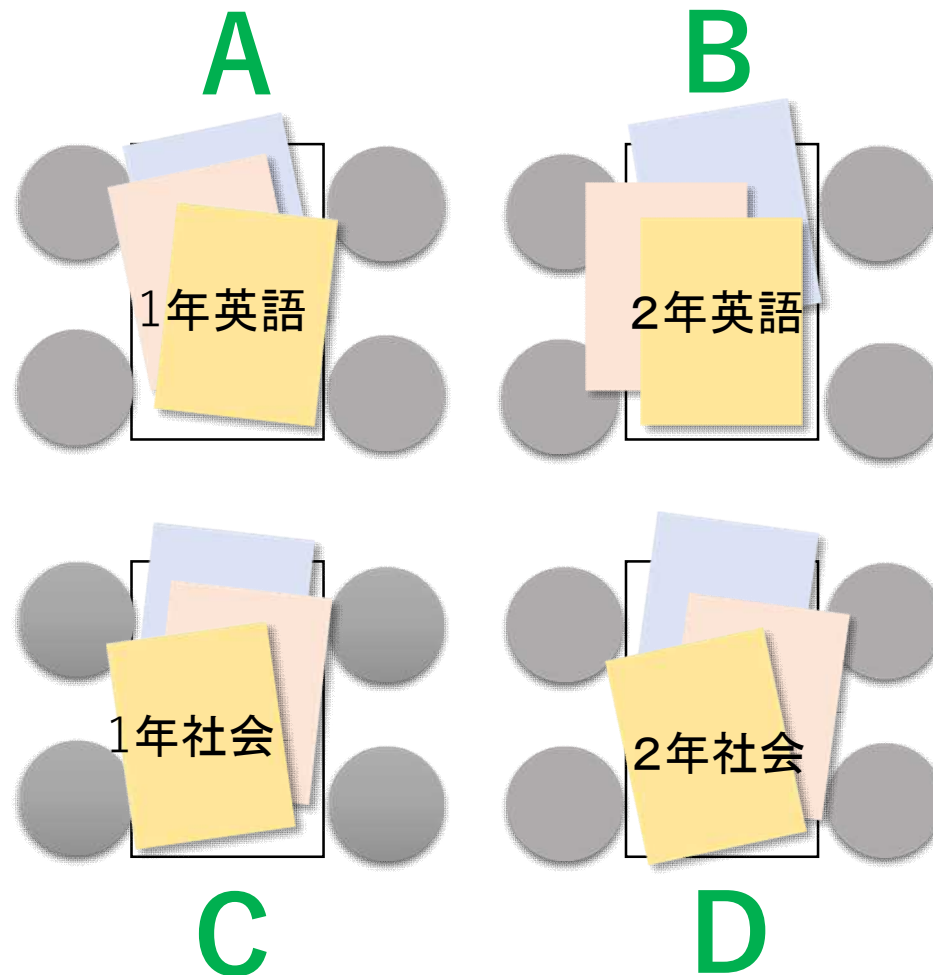
1年国語	2年国語
1年国語	2年国語

協議②

1年数学	2年数学
1年理科	2年理科

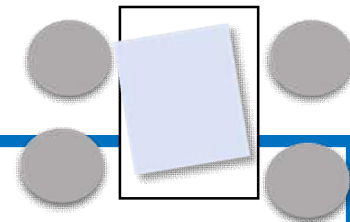
協議③

1年英語	2年英語
1年社会	2年社会



※4グループ構成，協議は3回繰り返す時間設定の場合

検証問題を同時に協議する



ホワイトボードに児童生徒の課題を記入

教科の視点から
見えてきた課題

教科横断的な視
点から見えてき
た課題



検証問題を同時に協議する

ホワイトボードに児童生徒の課題を記

教科の視点から
見えてきた課題

教科横断的な視
点から見えてき
た課題

協議①(15分～20分)

新たな気づきを**加筆**

視 聴 (3分)

『授業改善のための参考資料—国語—』

授業改善のための参考資料

～令和2年度高知県学力定着状況調査を活用して～

中学校 1 年国語

検証問題 6 (2)

大問6は、「言葉遣いの変化」をテーマとして発表するために、4つの【資料】をもとに話し合う場面が設定されている。(2)は、次のことを捉える必要がある。

①内田さんは、「テレビの影響を指摘するだけでは不十分」と言っていること

令和2年12月25日 中部教育事務所

H30全国学力・学習状況調査

課題のある問題の概要と結果

B1 (一) 中部42.5 % (全国45.9%)

グラフから分かることについて
文章中で説明しているものとして
適切なものを選択する問題。

授業改善のPoint I

話全体の流れを捉えて内容を確認めさせる

話の内容を正確に理解するためには、話全体の流れを捉えるが必要である。何についてどのような目的で話し合っているのかを常に意識し、話し合いの展開に応じて発言者の立場（賛成、反対、補足、解説、調整、質問など）を整理しながら話し合いに参加し、自分の考えをまとめていくことが大切である。

□話し合いの流れに沿って、発言内容の関係を整理させる

話し合う際には、話全体の流れを捉え、目的に沿って必要な情報に着目してメモを取りながら聞くことが大切である。「生徒がキーワードを押さえ、矢印や枠囲みを用いて関係を整理できるようになると、話し手の立場や複雑な内容を捉えられるようになる」という見通しを持って、指導する必要がある。

□話し合いを振り返り、発言の内容やつながりを確認させる

話し合いを録音・録画したものなどを基に、話し合いを振り返る場を設定することが大切である。結論につながる鍵となっていた発言を複数挙げて整理し直し、話し合いのメモと比較することで、発言の内容やつながりを正しく捉えながら話し合いに参加できていたかを確認することが大切である。

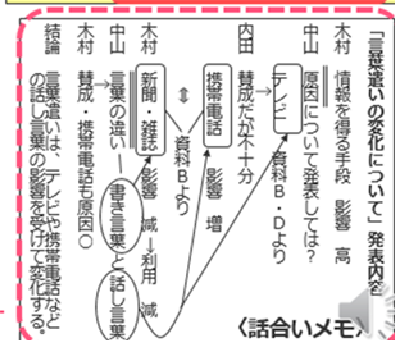


話の一部分だけに着目して、内容や意味を考える。



Good

話全体の流れを捉え、発言者の立場を整理しながら、内容や意味を捉える。



検証問題を同時に協議する

教科の視点から 見えてきた課題

教科横断的な視点から見てきた課題

協議

A

2年国語

加 筆

全体共有

共有

課題の共通性やつながりを見出す

国語1年

教科横断
的な視点
から

国語2年

教科横断
的な視点
から

数学1年

教科横断
的な視点
から

英語2年

教科横断
的な視点
から

数学2年

教科横断
的な視点
から

英語1年

教科横断
的な視点
から

理科1年

教科横断
的な視点
から

社会2年

教科横断
的な視点
から

社会1年

教科横断
的な視点
から

理科2年

教科横断
的な視点
から

◆.....ができていない

◆.....には弱さがある

◆そもそも...の力が十分ついていないことが
誤答につながっているのではないか

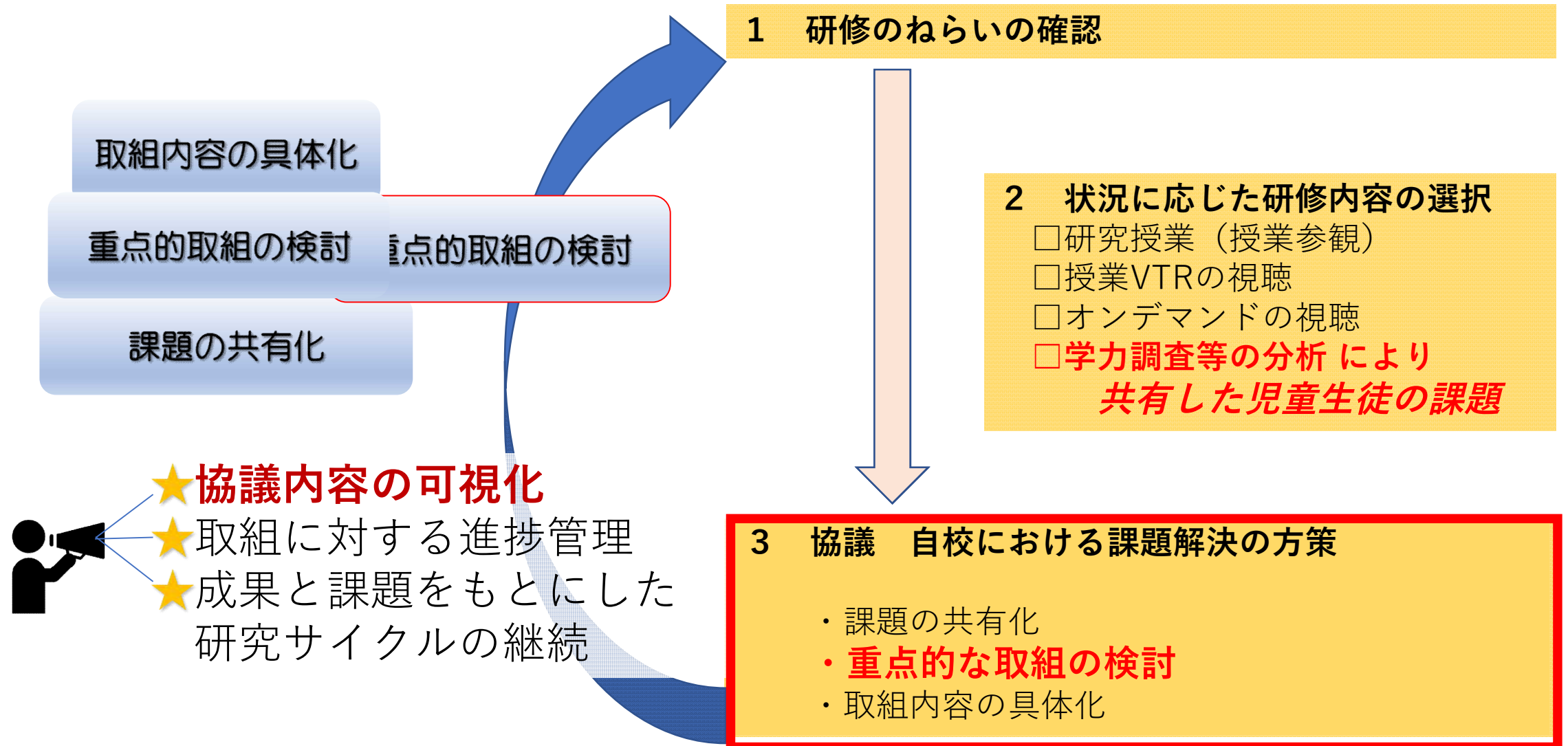
◆数学でも理科でも...については課題が共通
している

◆学校全体の傾向として...が苦手

◆...については学年特有の苦手傾向がある

組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

2. 組織全体で重点的に取り組む課題を明らかにするための校内研修例



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

2. 組織全体で重点的に取り組む課題を明らかにするための校内研修例

重点的取組の検討

組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

2. 組織全体で重点的に取り組む課題を明らかにするための校内研修例

ねらい

学力調査の分析から学校全体で取り組む課題を明らかにする。



準備物

- ✓ 前回の研修成果物
- ✓ 付箋
- ✓ グループ協議用A3シート
(ピラミッドチャート)

1 研修のねらいや流れの確認



2 状況に応じた研修内容の選択

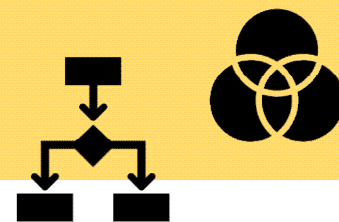
- ☐ 研究授業（授業参観）
- ☐ 授業VTRの視聴
- ☐ オンデマンドの視聴

✓ 学力調査等の分析により
共有した児童生徒の課題



3 協議 自校における課題解決の方策

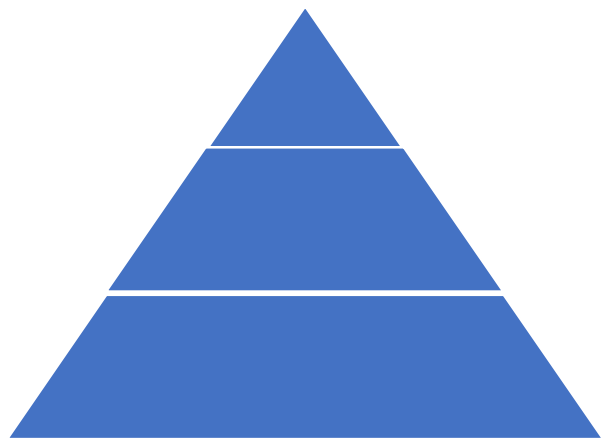
- ・ 課題の共有化
- ・ **重点的な取組の検討**
- ・ 取組内容の具体化



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

2. 組織全体で重点的に取り組む課題を明らかにするための校内研修例

ピラミッドチャートによる 課題整理



1 研修のねらいや流れの確認

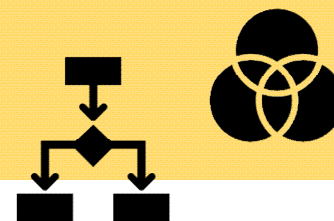


2 状況に応じた研修内容の選択

- ☐ 研究授業（授業参観）
- ☐ 授業VTRの視聴
- ☐ オンデマンドの視聴
- ☐ 学力調査等の分析により
共有した児童生徒の課題

3 協議 自校における課題解決の方策

- ・ 課題の共有化
- ・ **重点的な取組の検討**
- ・ 取組内容の具体化



授業における課題を整理する

話し合いはさせていますが、出し合って交流しているだけで終わってしまうのが私の課題です。

②「なぜ課題と捉えたのか」を説明しながら貼りましょう。

話し合いが充実していない

話し合いが充実していない



授業における課題を整理する

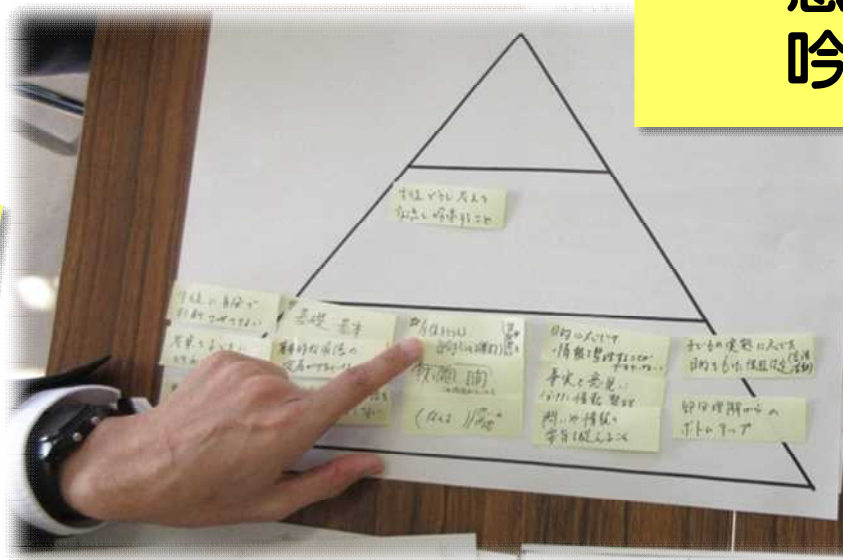
話し合いはさせていますが、出し合って交流しているだけで終わってしまうのが私の課題です。

話型を徹底しているので、一見活発な話し合いに見えるのですが...

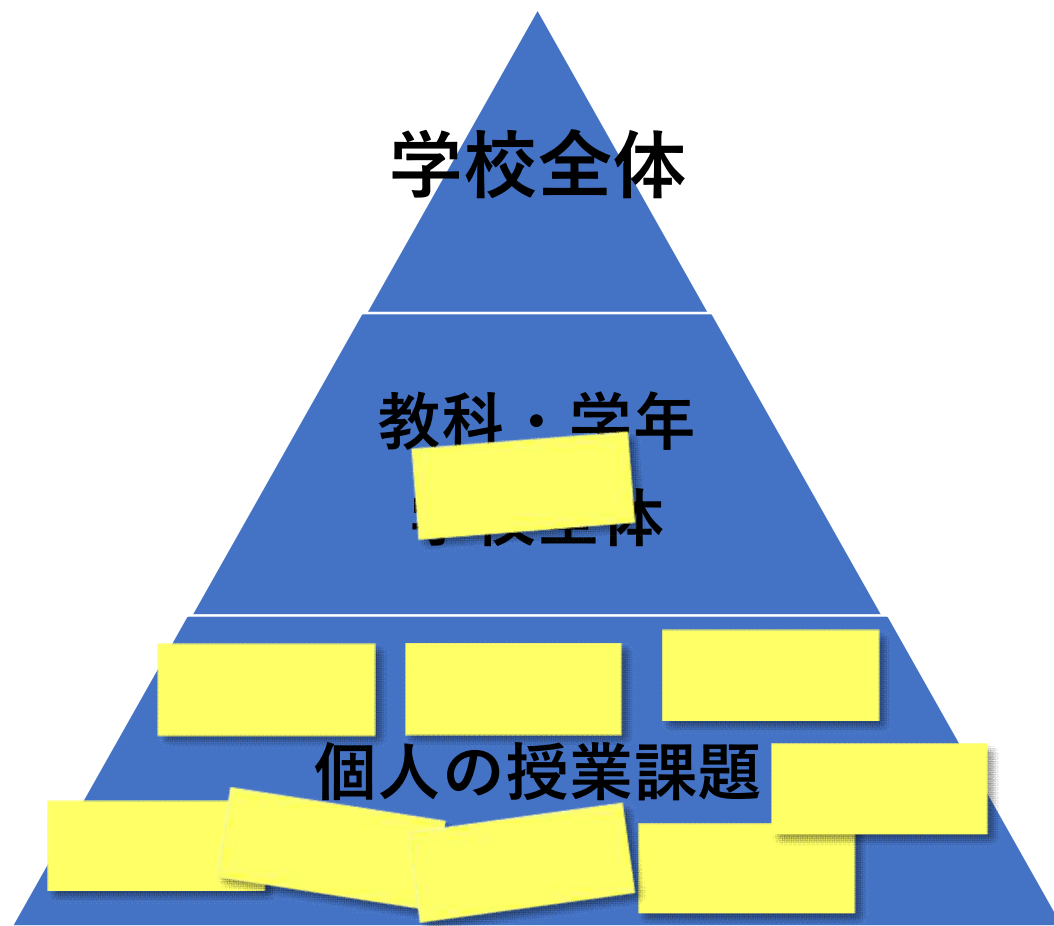
話し合いが充実していない

意見の交流だけで吟味させていない

同じです。子供たちは楽しそうに交流はしていますが、吟味するところまで深められていません。



取り組む必要がある課題を整理する



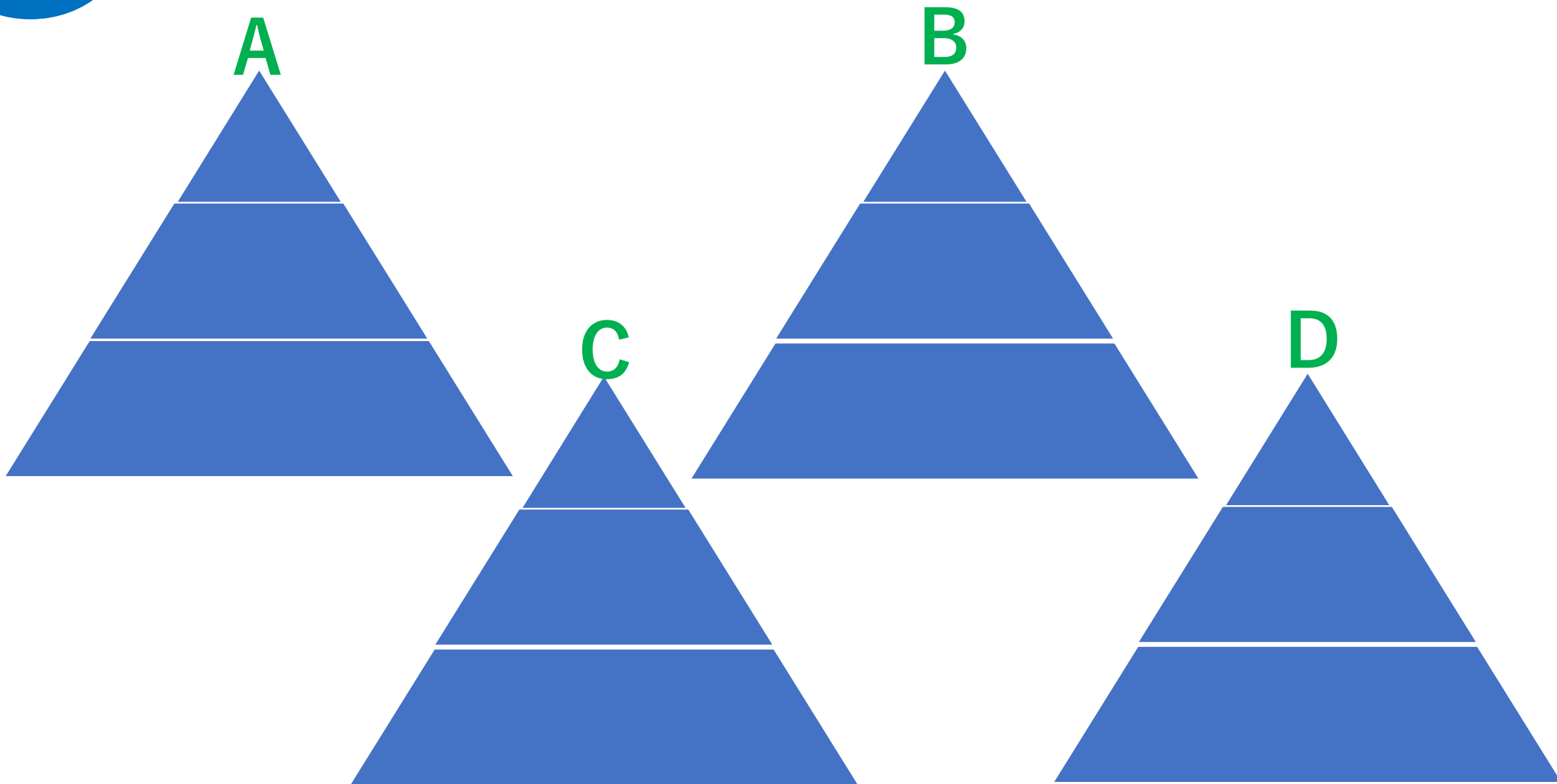
GOAL

学校全体で取り組みたい課題を話し合い、決めましょう

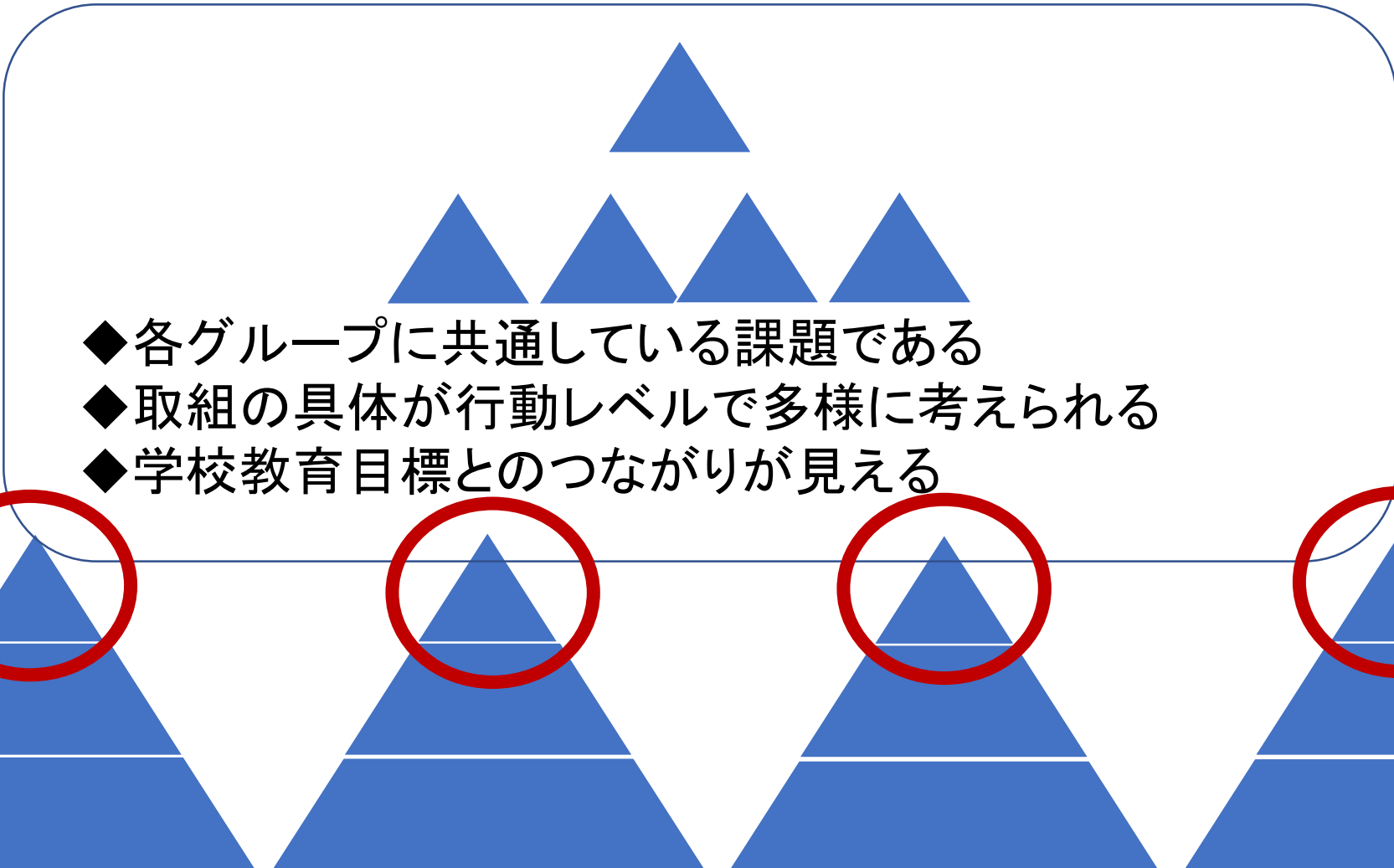
付箋の中から、教科や学年、学校全体で取りくんだ方がよいと思う付箋を上のに移動させましょう。

自分自身の授業の課題を付箋に記入します。
「なぜ課題と捉えたのか」を説明しながら貼りましょう。

取り組む必要がある課題を整理する



重点的に取り組む課題を明らかにする

- 
- ◆各グループに共通している課題である
 - ◆取組の具体が行動レベルで多様に考えられる
 - ◆学校教育目標とのつながりが見える

A

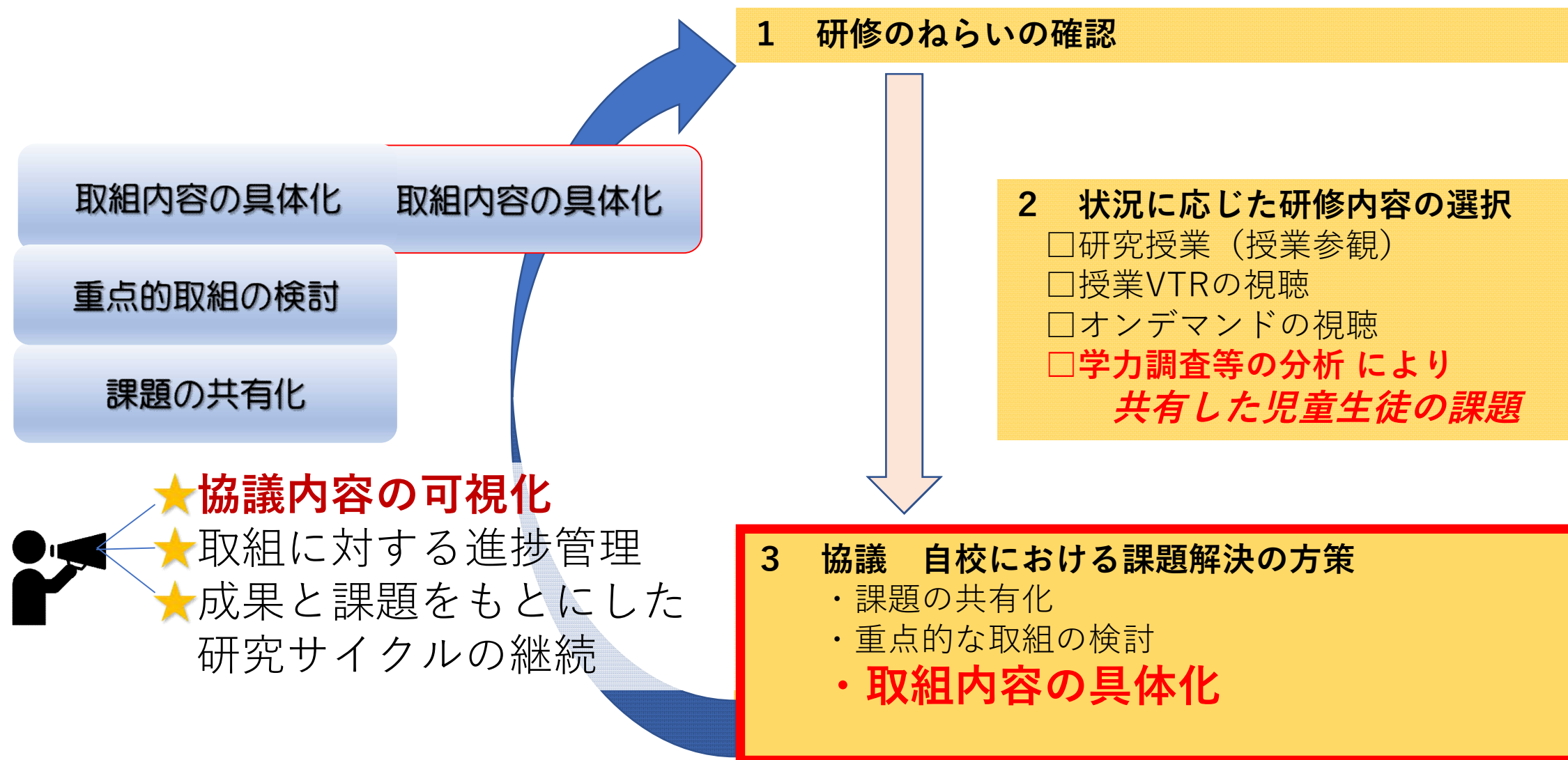
B

C

D

組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

3. 取組を可視化し日常的で協働的な授業改善につなげるための校内研修例



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

3. 取組を可視化し日常的で協働的な授業改善につなげるための校内研修例

取組内容の具体化

組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

3. 取組を可視化し日常的で協働的な授業改善につなげるための校内研修例

ねらい

日頃の取組を省察し，互いの今後取り組みたいことを可視化することにより，授業改善等を日常的で協働的な取組につなげる。



1 研修のねらいや流れの確認



2 状況に応じた研修内容の選択

- ☐ 研究授業（授業参観）
- ☐ 授業VTRの視聴
- ☐ オンデマンドの視聴
- ☐ 学力調査等の分析により

重点化した授業の課題



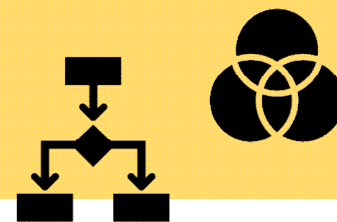
準備物

- ✓ 前回の研修成果物
- ✓ 付箋
- ✓ 概念化シート
（グループ用・全体用拡大版）

3 協議 自校における課題解決の方策

- ・ 課題の共有化
- ・ 重点的な取組の検討

取組内容の具体化

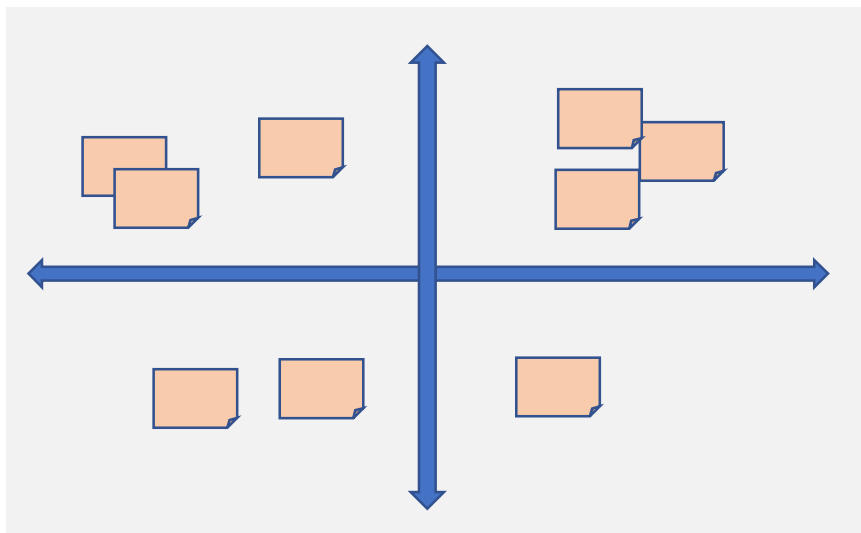


組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

3. 取組を可視化し日常的で協働的な授業改善につなげるための校内研修例

1 研修のねらいや流れの確認

概念化シート



2 状況に応じた研修内容の選択

- ☐ 研究授業（授業参観）
- ☐ 授業VTRの視聴
- ☐ オンデマンドの視聴

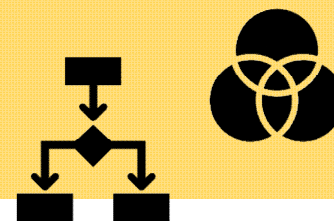
☐ 学力調査等の分析により
重点化した授業の課題



3 協議 自校における課題解決の方策

- ・ 課題の共有化
- ・ 重点的な取組の検討

取組内容の具体化

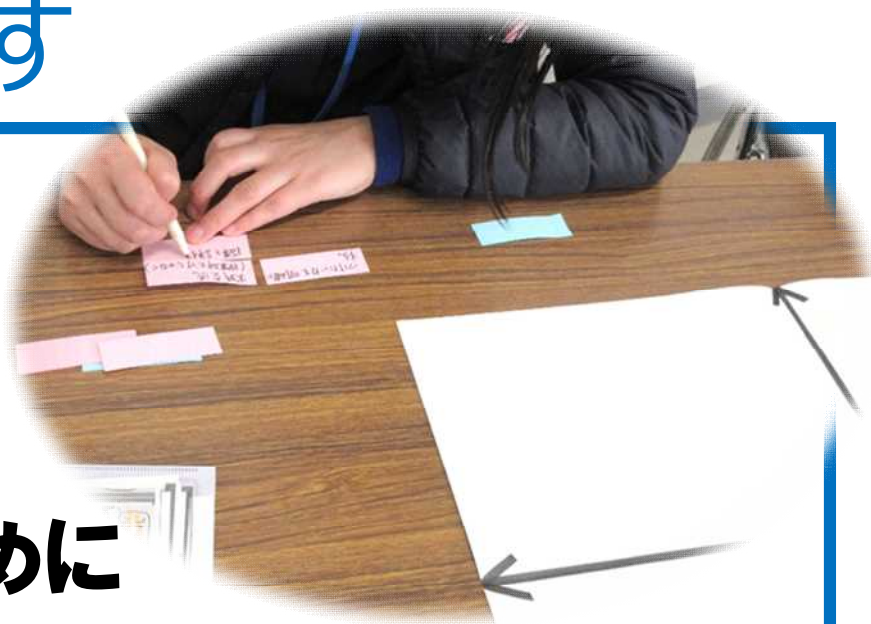
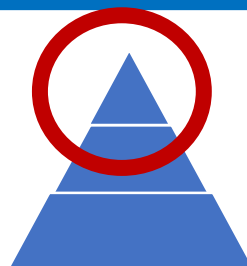


取り組みたいことを書き出す

例：話し合いの場面の充実

例：思考の過程を明確にしよう

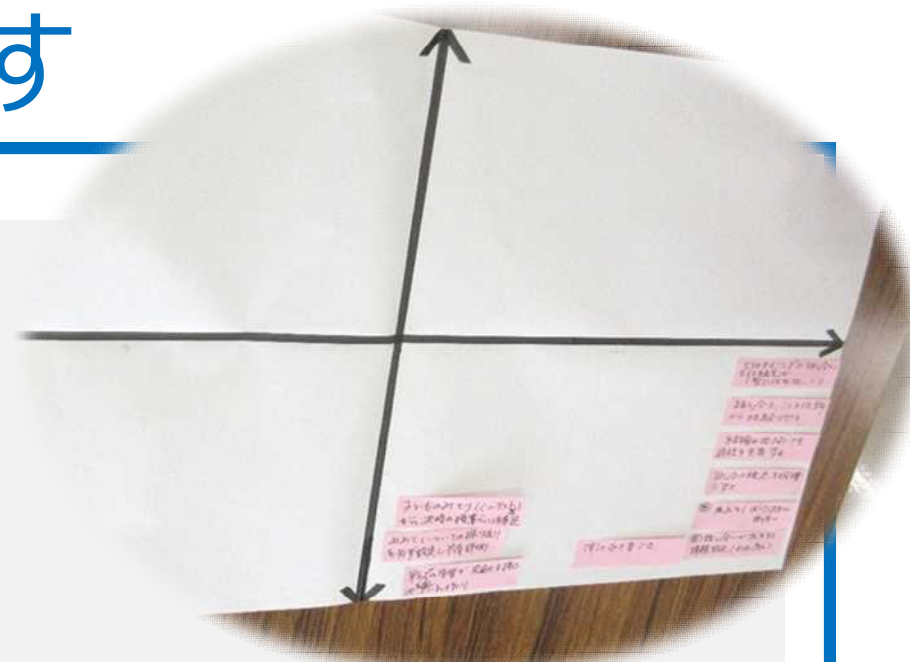
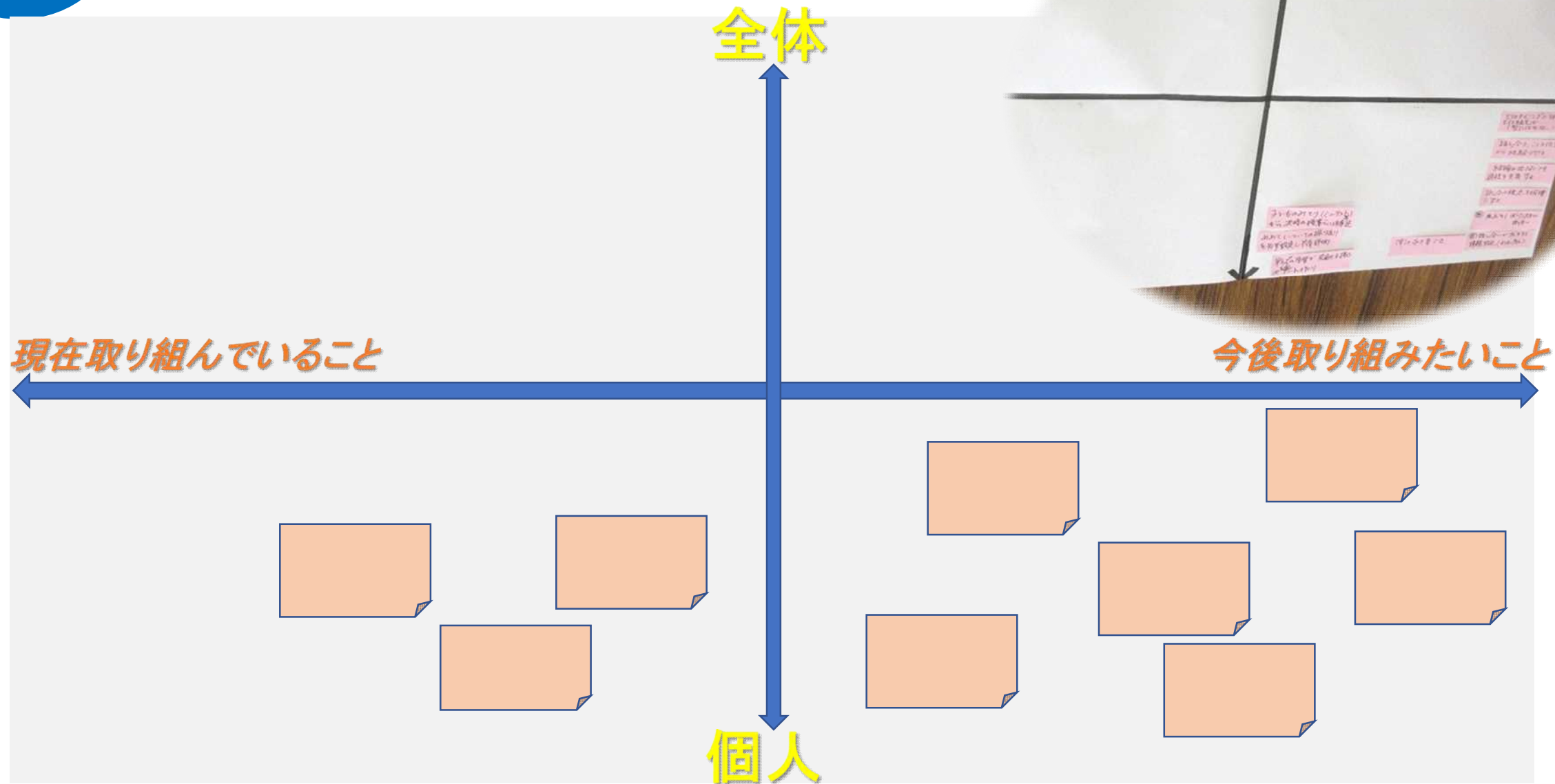
例：目指す子供の姿を具体的に持つために



◎すでに取り組んでいること

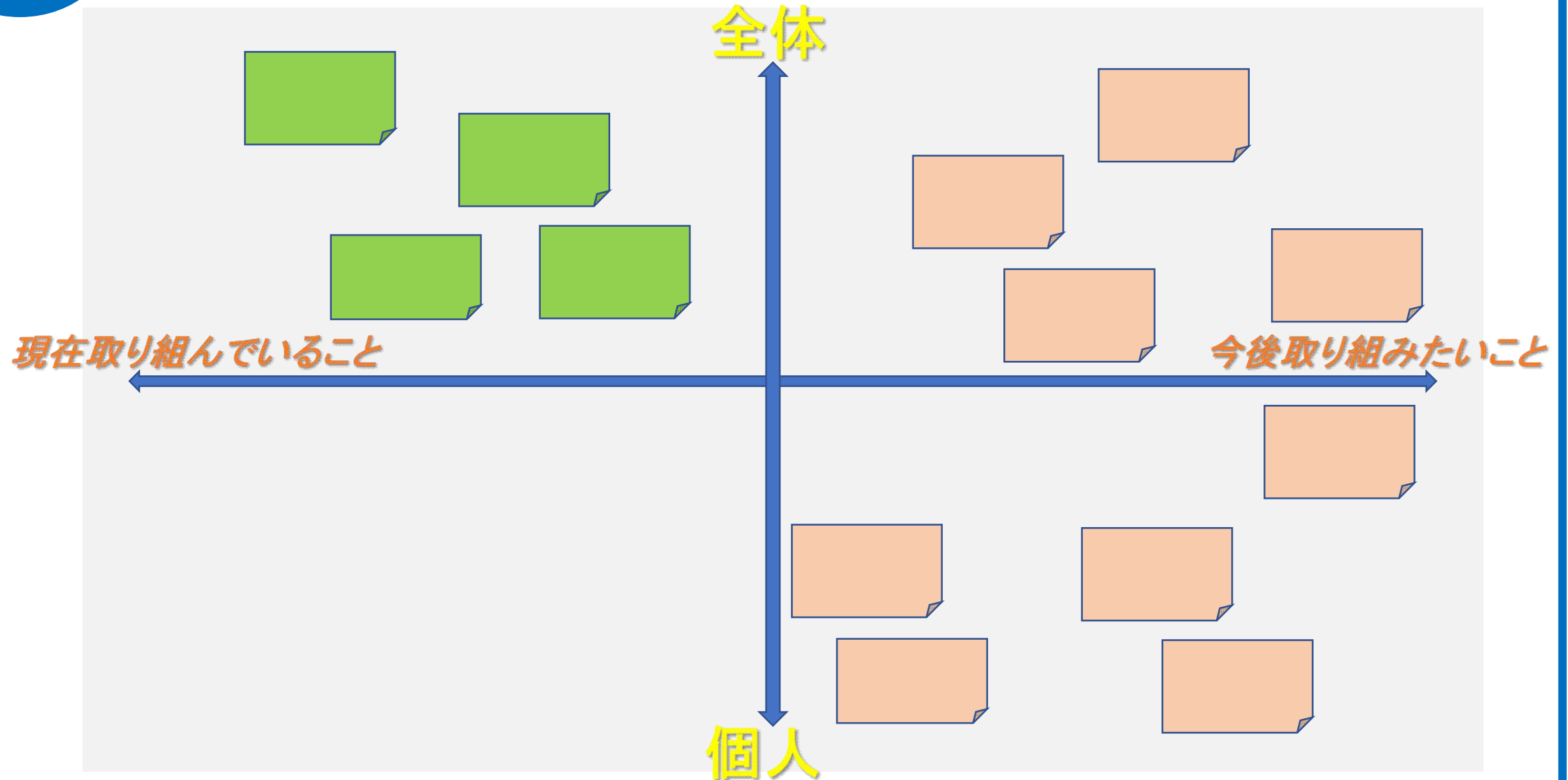
◎今後取り組みたいこと

取り組みたいことを書き出す

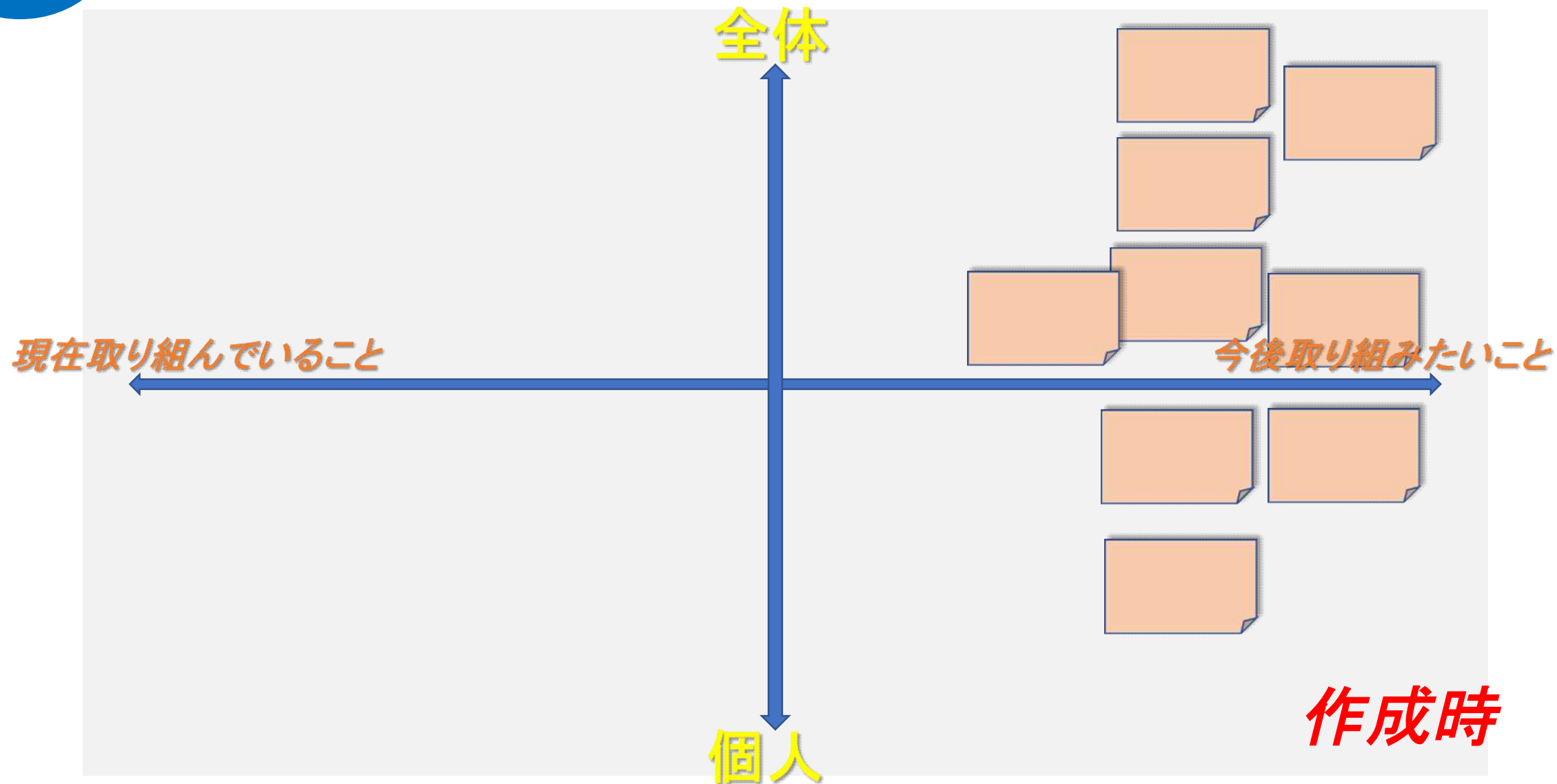


協議

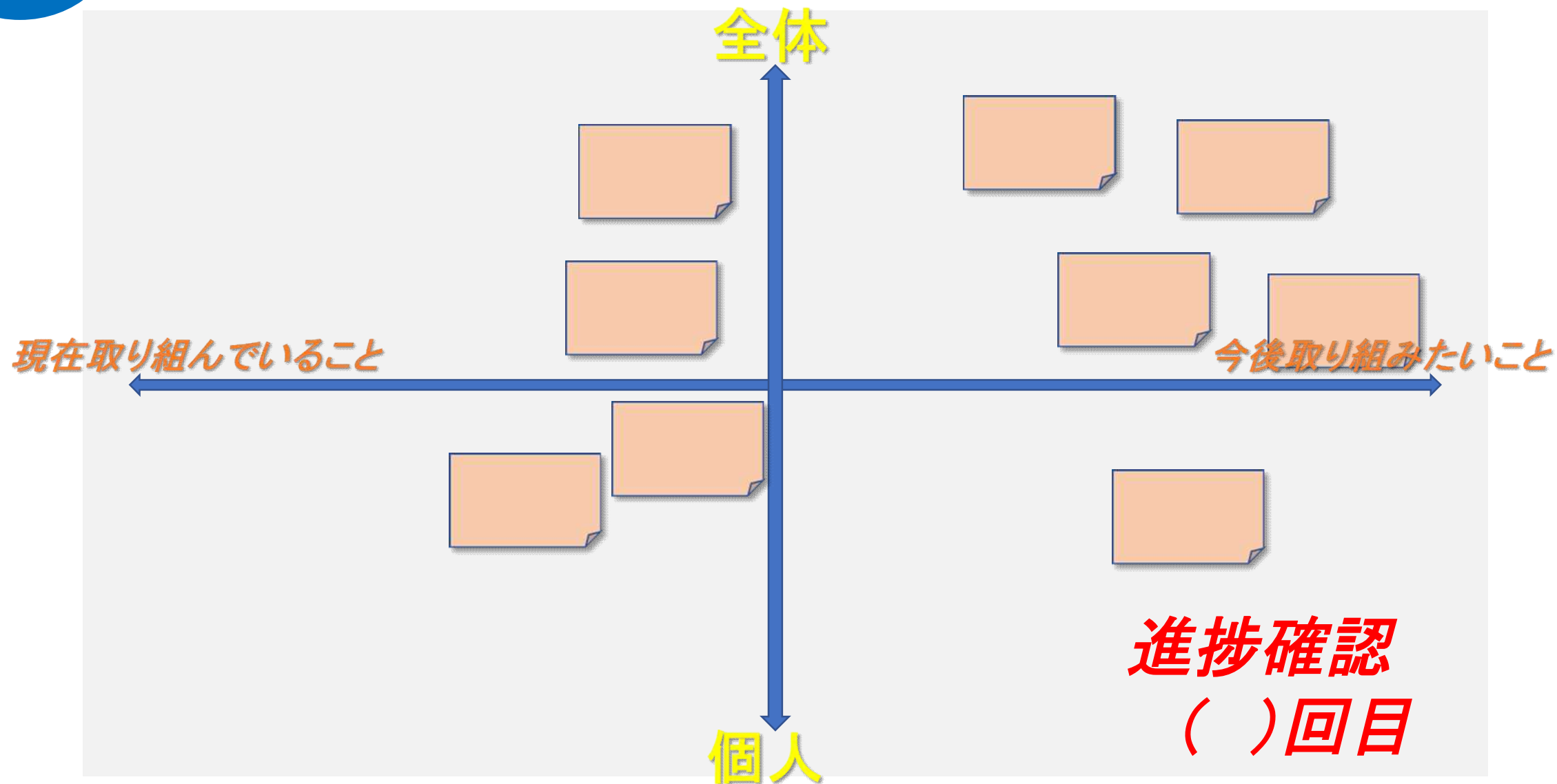
現在の取組を見直し今後の継続を吟味する



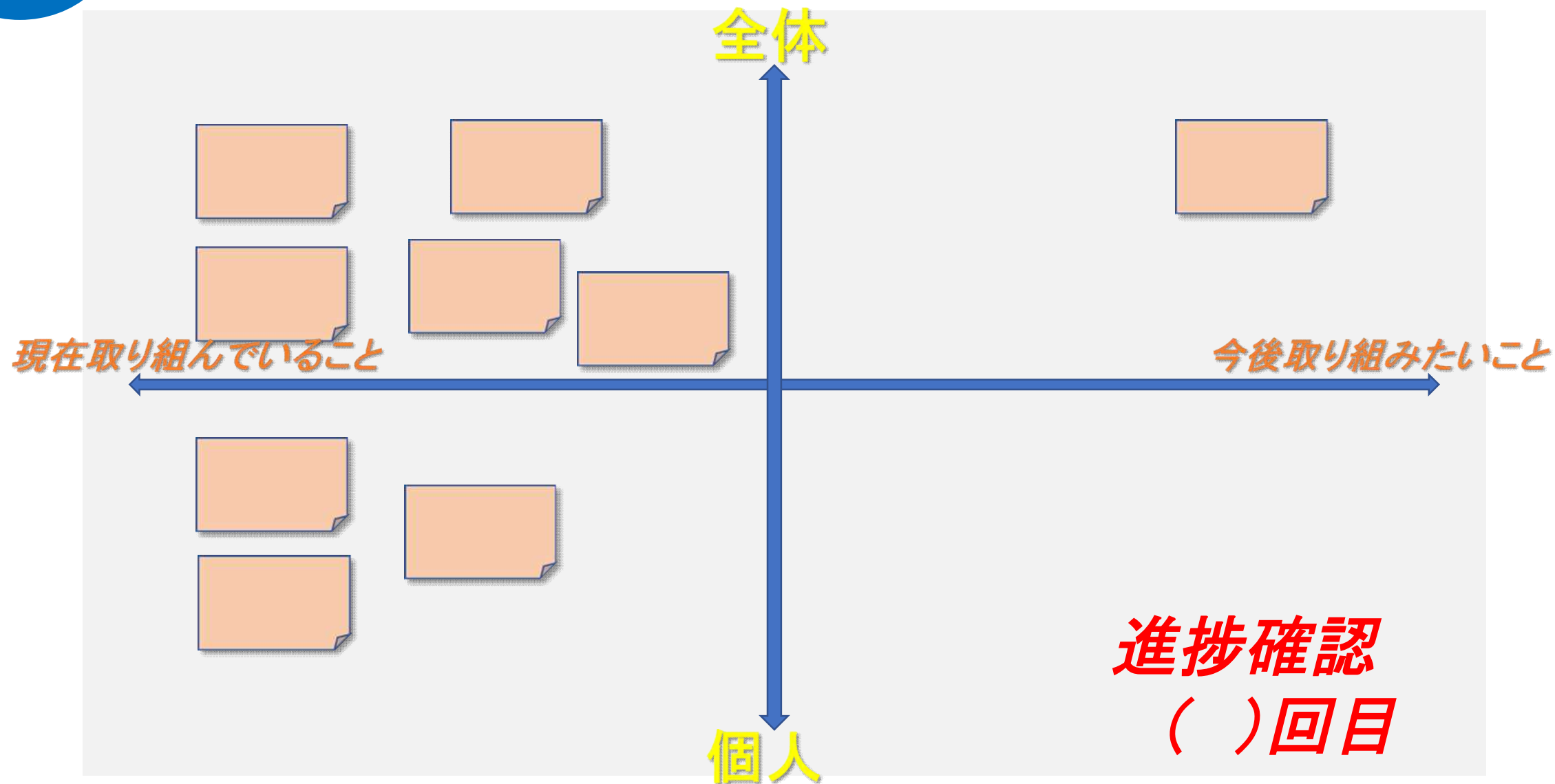
組織的な取組計画の実働化



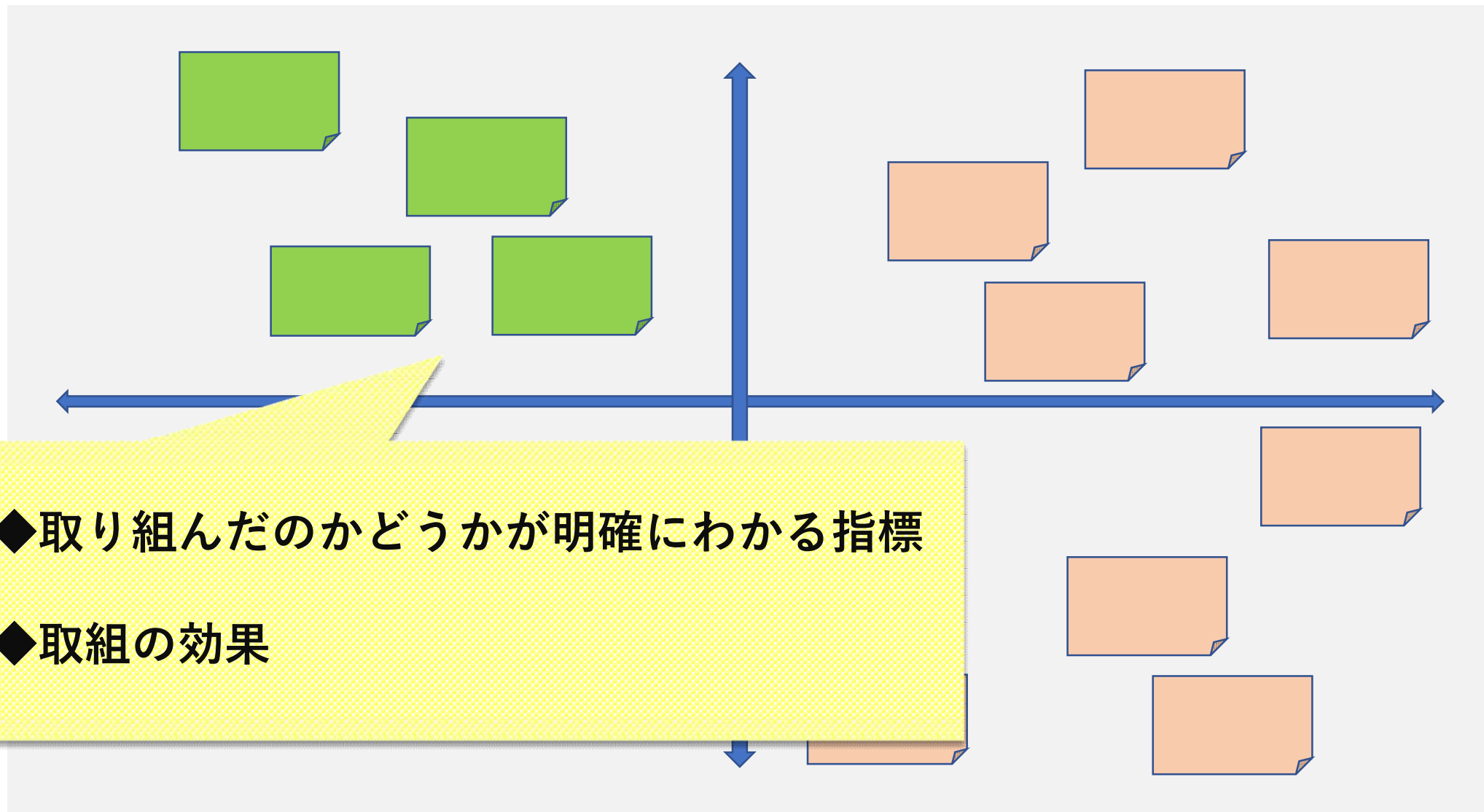
組織的な取組計画の実働化



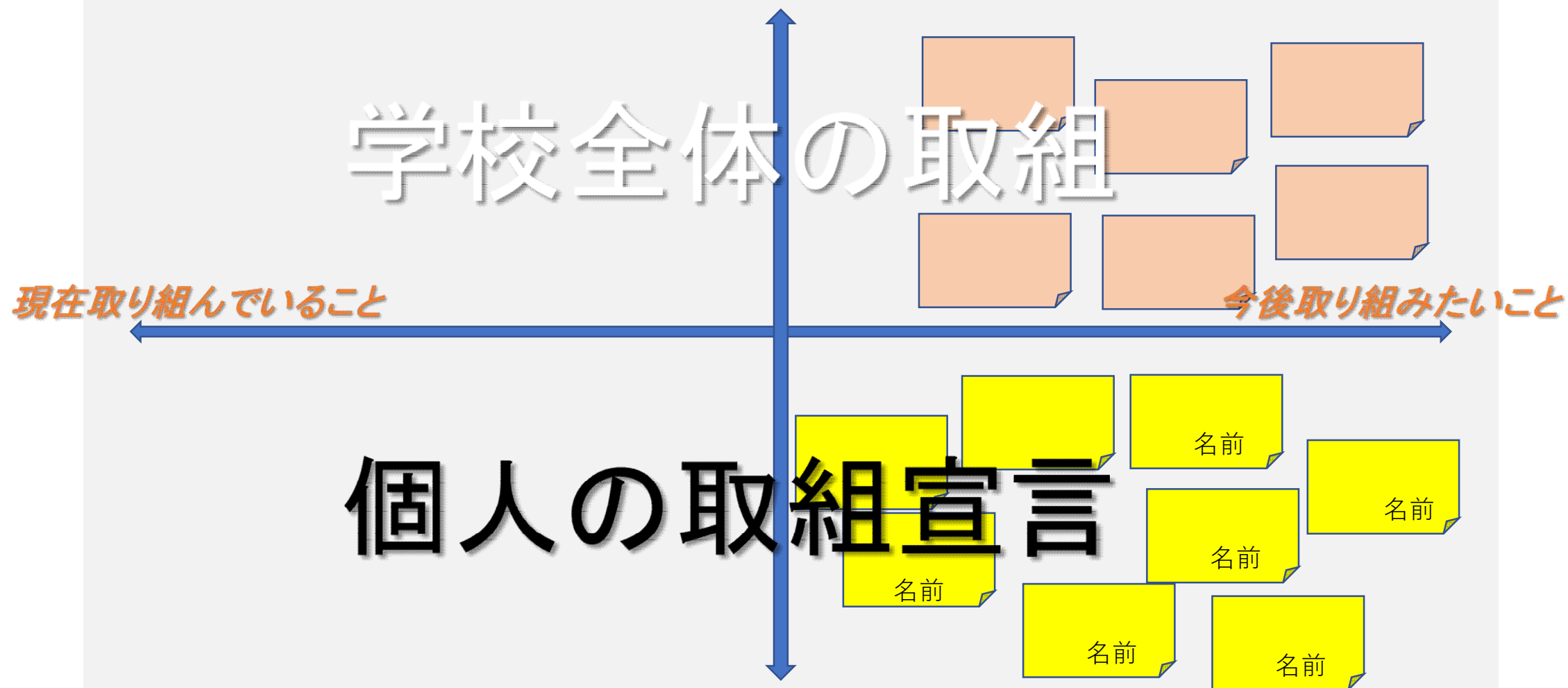
組織的な取組計画の実働化



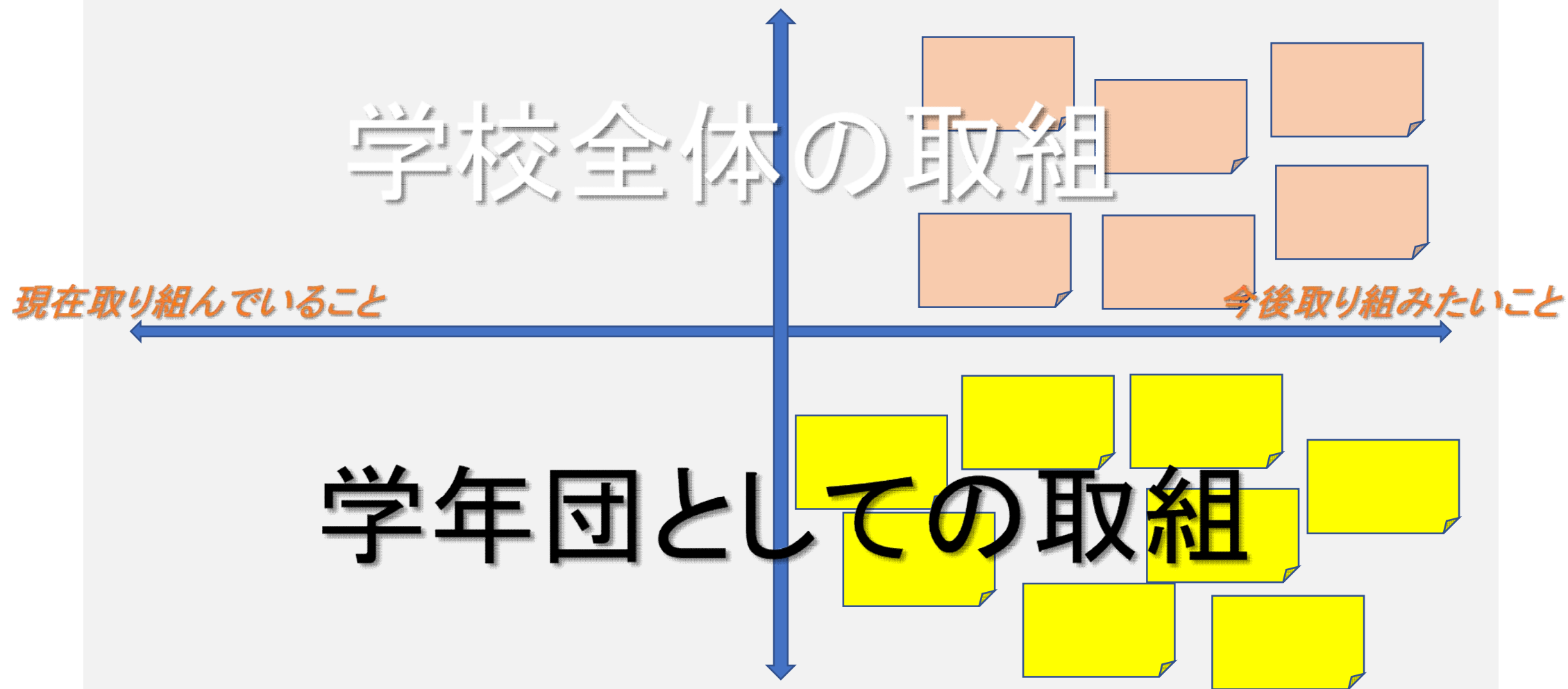
現在の取組を見直し今後の継続を吟味する



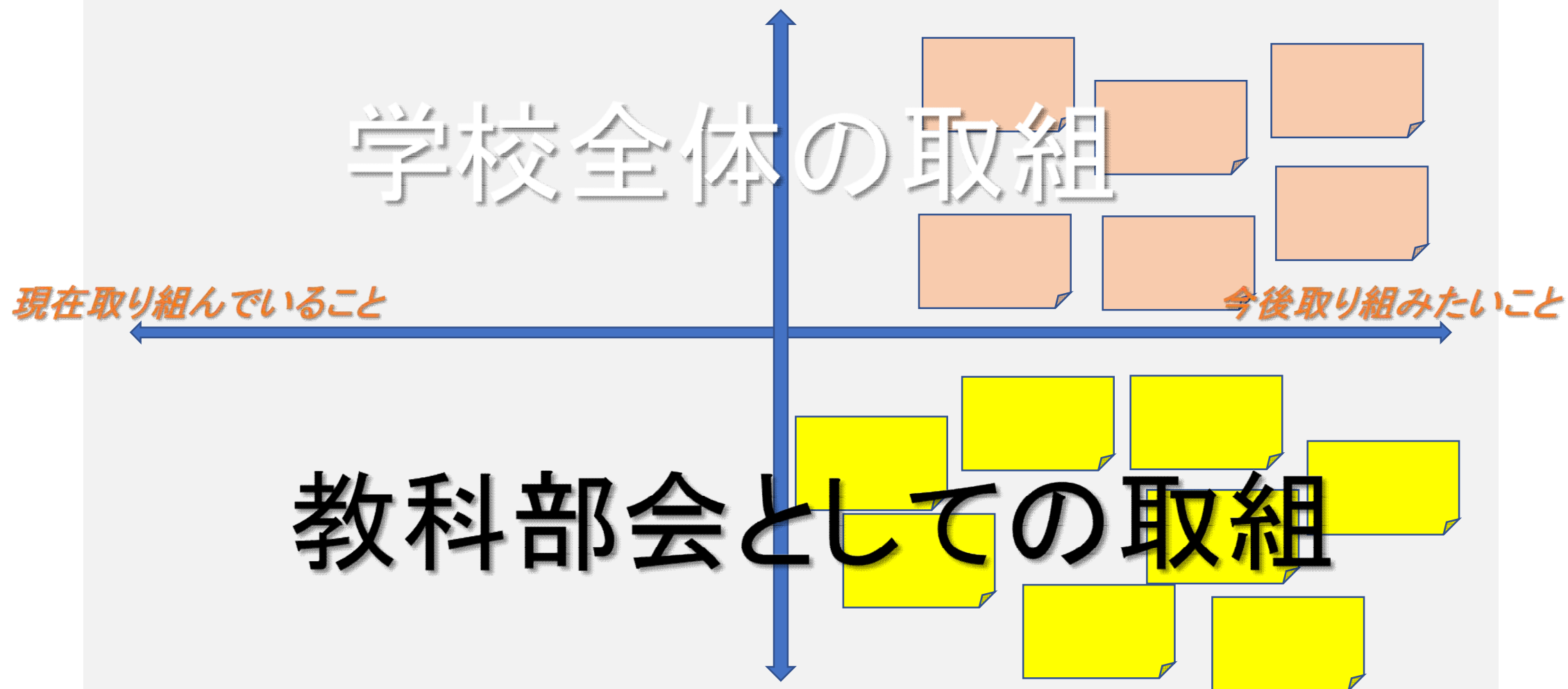
概念化シート活用のバリエーション



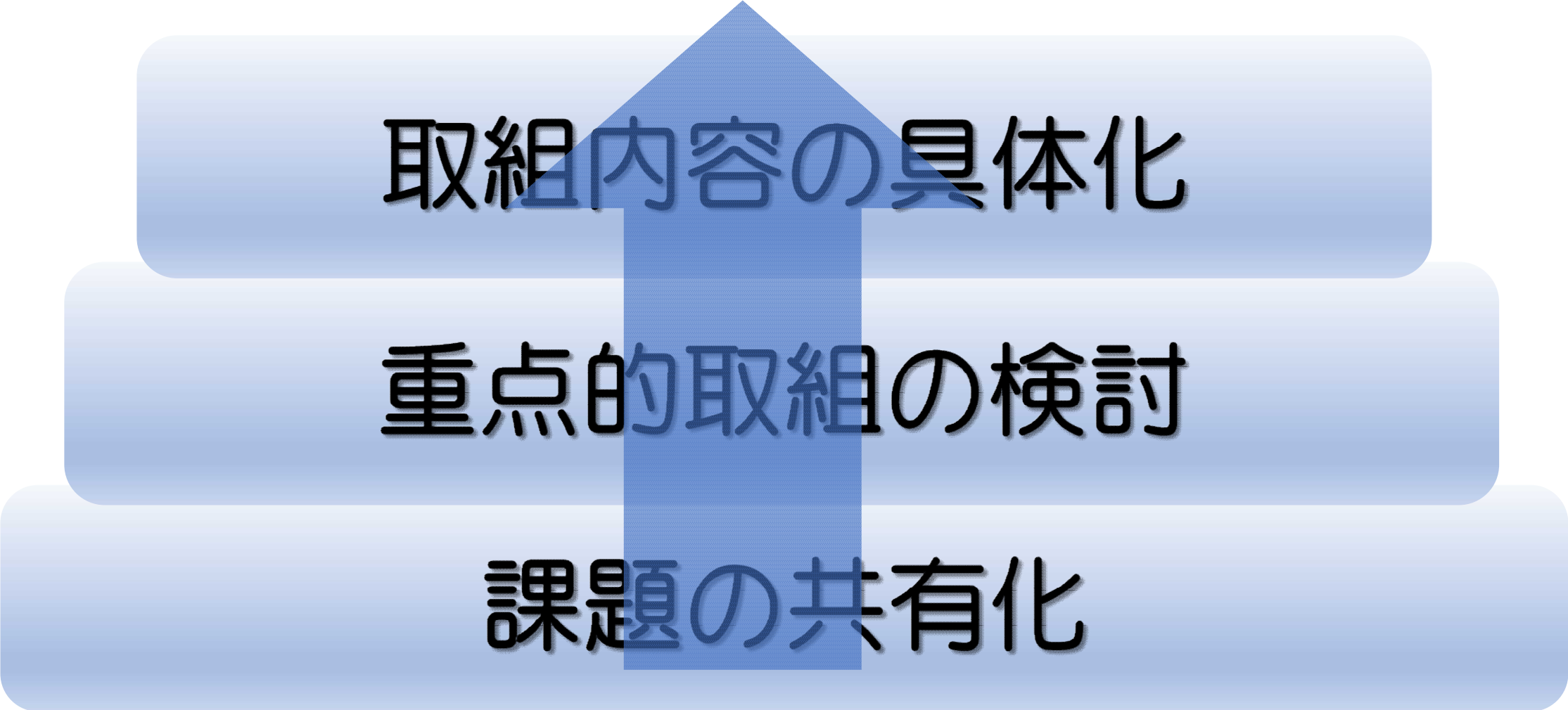
概念化シート活用の変バージョン



概念化シート活用のバリエーション



組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて



取組内容の具体化

重点的取組の検討

課題の共有化

学力向上に向けた重点的取組を組織全体で確実に進めていくために

組織的な授業改善を実現するための校内研修の活性化に向けて

実践力に変える校内研修のマネジメント

確かな一歩へ！